

# 「花と緑の連携授業」 派遣講師及びテーマ



令和6年4月


岐阜県立 **国際園芸アカデミー**  
Gifu International Academy of Horticulture

# 目 次

<花き生産>	
白田 浩通 .....	1
○岐阜県の花き産地の動向と方向性について	
○フランネルフラワーの栽培	
前田 宝秀 .....	2
○切り花の鮮度保持	
○トルコギキョウの交雑育種	
○マイクロ寄せ植えの生産技術	
<花き装飾>	
吉田 久美子 .....	3
○ウェディングブーケ	
○花束ラッピング（花束中級）	
○アシストを使った花束（花束初級）	
林 誠 .....	4
○季節の花を使った商品（花束）	
○季節の花を使った商品（アレンジメント）	
村瀬 友衣 .....	5
○升を使用したアレンジメント	
<造園緑化>	
今西 良共 .....	6
○「みどり」と快適な環境	
相田 明 .....	7
○園芸福祉入門 ～アロマテラピーとエアフレッシュナーづくり～	
○花と緑のまちづくり学	
○現代アートをつくるワークショップ	
新井 俊宏 .....	8
○日本庭園の空間演出技法	
○普通科の高校生にもわかる造園の仕事【造園を学んでいない高校生向け】	
○石組み実習『ミニ枯山水庭園をつくろう』	
<経 営>	
佐藤 智茂 .....	9
○働く人のための法律、労働法の基本を知ろう	
○マネーリテラシーを養おう（生活費と給料）	

## <花き生産>

### ○ 講師


	<p style="text-align: center;">教授      うすだ   ひろみち              臼田   浩通</p>
	<p>東京農業大学農学部農業経済学科卒業。 岐阜県農業改良普及指導員、県庁農産園芸課花き担当チーフ、恵那農林事務所農業普及課長等を経て現職。 普及指導での経験を活かし、現場目線での人材育成を目指す。</p> <p><b>【担当分野】</b> 花き生産</p>

### ○ 内容

テ　　マ	岐阜県の花き産地の動向と方向性について
内　　容	<p>岐阜県は全国を代表する鉢物産地です。 近年の消費者の購買行動が多様化するなかで、花き生産者は生産・販売に様々な努力をしています。 こうした生産者の挑戦を紹介するとともに、みなさんと鉢物生産の今後について意見交換をしたいと思います。</p>
テ　　マ	フランネルフラワーの栽培
内　　容	<p>岐阜県では、フランネルフラワーの育種に取り組み、これまでに切り花用・鉢花用品種の開発と生産振興に取り組んできました。フランネルフラワーは茎や葉が柔らかな毛で覆われ、他の花き品目にはない特徴があり、ブライダルや鉢花として人気があります。 そんなフランネルフラワーの魅力や栽培方法について紹介します。</p>

## < 花き生産 >

### ○ 講師


	<p style="text-align: center;"> <small>まえだ たかひで</small>            准教授 前田 宝秀 博士（農学）         </p> <p>           名古屋大学大学院生命農学研究科博士課程後期課程修了。            専門は植物生理学で、大学では植物の花芽形成に関する研究を行ってきた。国際園芸アカデミーでは苗物・鉢物の生産を担当し、手の平サイズのマイクロ寄せ植えや、サクラの鉢物商品開発に取り組む。生産技術だけでなく、マネジメントや新商品の開発スキルを有した人材育成を目指す。         </p> <p> <b>【担当分野】</b> 花き生産         </p>
---	--

### ○ 内容

<p>テ ー マ</p>	<p>切り花の鮮度保持</p>
<p>内 容</p>	<p>ホームユースの切り花は、生産者から市場などを経て店頭に並び、消費者のもとに届きます。切り花も生き物であるため、この過程で老化が進行しています。切り花が老化する生理学的仕組みについて解説し、切り花をもっと長い期間、消費者に楽しんでもらうために必要な科学的方法について紹介します。</p>
<p>テ ー マ</p>	<p>トルコギキョウの交雑育種</p>
<p>内 容</p>	<p>花きにおいては、消費者のニーズを満たしたり、生産性を向上させたりする目的で、毎年多くの新品種が誕生しています。</p> <p>新品種育成の主たる方法である交雑育種法について、基本原理を解説します。また、実際に育種家になったつもりで、トルコギキョウの遺伝特性をもとに、交配戦略を立てて交配親候補を選定してもらいます。</p>
<p>テ ー マ</p>	<p>マイクロ寄せ植えの生産技術</p>
<p>内 容</p>	<p>国際園芸アカデミーでは、2号底面給水鉢（直径約6cm）に、4～6株の開花した花壇苗を寄せ植えした商品「マイクロ寄せ植え」を開発しました。手のひらサイズのマイクロ寄せ植え商品開発の経緯と今後の展望について解説します。また、実習形式でマイクロ寄せ植え用の苗の播種も体験してみましょう。</p>

## <花き装飾>

### ○ 講 師

	よしだ くみこ 准教授 吉田 久美子
	恵泉女学園短期大学園芸生活学科卒業。(株)ゴトウ花店、(株)白楽花園本店 店長、(株)東光園（現；(株)グリーン・ワイズ）販売部部長などを経て現職。 生花・鉢物販売や、デパート・ホテル・イベントなどにてグリーンディスプレイを多数手掛ける。フラワー装飾技能士。  <b>【担当分野】</b> 花き装飾


### ○ 内 容

テ ー マ	ウェディングブーケ
内 容	フラワーデザインの一つ、ウェディングブーケの解説と作成を行います。 ウェディングブーケの発祥、欧米での教会装飾の歴史や、ウェディングドレスとのコーディネートなど実践的な話の後、基本形のラウンドブーケを各自制作してみましょう。  ＊ 実習材料費3,000円～/人
テ ー マ	花束ラッピング（花束中級）
内 容	生花店での基本技術である花束の製作・ラッピング方法の実践講義を行います。 スパイラルテクニックや、ラッピングの色合わせをカラーサークルから学びデモンストレーション後、各自制作してみましょう。  ＊ 実習材料費1,500円～/人
テ ー マ	アシストを使った花束（花束初級）
内 容	生花店での基本技術である花束の製作・ラッピング方法の実践講義を行います。 アシストを使用し、パラレルテクニックや、ラッピングの色合わせをカラーサークルから学び、デモンストレーション後、各自制作してみましょう。  ＊ 実習材料費1,500円～/人

※受講者のレベルに合わせて内容・花材費などは応相談

## <花き装飾>

### ○ 講 師

	はやし まこと 准教授 林 誠
	<p>名古屋造形芸術大学デザイン科卒業。青山フラワーマーケット勤務。店長を経て、本部にて仕入れ責任者として店長育成や店舗運営指導を担当の後、現職。生花店で培ってきた経験やノウハウを次世代に引き継ぐべく、実践的な指導を行う。</p> <p><b>【担当分野】</b> 花き装飾</p>

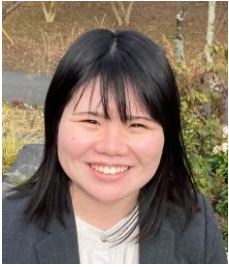
### ○ 内 容

テ ー マ	季節の花を使った商品（花束）
内 容	季節の花材を使用した花束の制作の実践及び講義を行います。 花の特徴の生かし方や使い方、色合わせなど制作技術を教えます。 私のデモンストレーション後、各自制作してみましよう。  * 実習材料費2,000～4,000円／人

テ ー マ	季節の花を使った商品（アレンジメント）
内 容	季節の花材を使用したアレンジメントの制作の実践及び講義を行います。 花の特徴の生かし方や使い方、色合わせなど制作技術を教えます。 私のデモンストレーション後、各自制作してみましよう。  * 実習材料費2,000～4,000円／人

## <花き装飾>

### ○ 講 師


	<p style="text-align: center;">助教 <small>むらせ ゆい</small> 村瀬 友衣</p> <p>岐阜県立国際園芸アカデミーマイスター科修了。岐阜県庁入庁。在学時は花き生産コースに所属し、主に切花の生産及び生産物の利活用について学ぶ。岐阜県農政部農産園芸課で花き行政、恵那農林事務所で農業普及指導を担当後、岐阜県立国際園芸アカデミー教務課を経て現職。</p> <p>自身も本学卒業生であることを活かし、学生の心に寄り添いながら質の高い学びが得られるよう支援することを目指す。</p> <p><b>【担当分野】</b> 花き装飾</p>
---	---

### ○ 内 容

<p>テ ー マ</p>	<p>升を使用したアレンジメント</p>
<p>内 容</p>	<p>大垣市の特産品である升を花器として使用したアレンジメント制作指導を行います。</p> <p>升アレンジメントに使用できる花材には、生花以外に多肉植物やプリザーブドフラワーがあります。花材の特徴や使い方などを学びながら、各自制作してみましょう。</p> <p>*実習材料費 1,000円～2,000円/人</p>

## <造園緑化>

### ○ 講 師

	<p style="text-align: center;">いまし よしとも 学長 今西 良共</p> <p>千葉大学園芸学部環境緑地学科卒業。名古屋市役所職員として長年に亘り公園緑地行政に従事。公園緑地の計画から管理運営まで幅広く携わるとともに、花や緑にふれあう機会の提供や市民活動の支援など様々な事業を展開。国や地方公共団体の審議会・委員会等の委員多数。</p> <p>【担当分野】造園緑化</p>
---	--


### ○ 内 容

テ ー マ	「みどり」と快適な環境
内 容	<p>「みどり」とはなんでしょう？そして「みどり」はどのような役割や機能があるのでしょうか？道路や住宅、設備などと同じように人が生きていく上で必要不可欠なものです。</p> <p>今、地球規模では気候変動や温暖化の進行、ヒートアイランド現象の顕在化が見られます。また、人の生活レベルではデジタル社会の中で心身ともにストレスが拡大しています。</p> <p>こういった現代のさまざまな課題の解決につながる「みどり」について、公園や街路樹、身近な緑などについて解説します。</p>



## <造園緑化>

### ○ 講師


	<p style="text-align: center;">教授 <small>あいだ あきら</small> 相田 明 博士 (造園学)</p> <p>東京農業大学大学院農学研究科博士後期課程修了。同大学造園科学科助手を経て現職。各務原市景観審議会委員、岐阜市景観審議会委員、日本造園学会中部支部支部長、日本造園修景協会東海支部副支部長、NPO法人日本園芸福祉普及協会監事など。専門は造園史・造園原論、環境・景観計画学。共著に『造園技術の思想／ランドスケープアーキテクトの風景』(環境緑化新聞社)、『ほこりーまちなみ、景観、歴史・6』(ぎょうせい)、『ランドスケープ批評宣言』(INAX出版)、『消える日本の自然』(恒星社厚生閣)、『写真で見る自然環境再生』(オーム社)、『農業技術体系 花卉編 追録13号 第4巻』(農文協)、『バイオセラピー入門書』(講談社)など。</p> <p>【担当分野】造園緑化</p>
---	--

### ○ 内容

<p>テーマ</p>	<p>園芸福祉入門 ～アロマセラピーとエアフレッシュナーづくり～</p>
<p>内容</p>	<p>園芸福祉において、ハーブを育てたり利用したりすることは多々あります。ハーブを中心に「植物から抽出したエッセンシャルオイル(精油)を取り入れることで、心と体のバランスを整える健康法」をアロマセラピーといいます。この授業ではアロマセラピーの講義とワークショップ「エアフレッシュナーづくり(香りのアロマスプレー)」を通じて、園芸福祉での応用について紹介します。</p>
<p>テーマ</p>	<p>花と緑のまちづくり学</p>
<p>内容</p>	<p>花と緑のまちづくりには、市民の力が必要です。この授業では花と緑に関するさまざまな市民活動、例えば、花いっぱい運動、コミュニティガーデン、オープンガーデン、クラインガルテン(市民農園・分区園)などを紹介しながら、市民がおこなう活動について紹介をします。</p>
<p>テーマ</p>	<p>現代アートをつくるワークショップ</p>
<p>内容</p>	<p>日本の文化・芸術を紹介するビデオでは、必ずといっていいほど日本庭園が紹介されており、造園と芸術はもっと近い関係にあってよいと思います。たとえば、大地の芸術祭「越後妻有アートトリエンナーレ2009」に出展した「遷移」は造園学の知識を利用した芸術作品です。このワークショップでは、造園家としてどのように芸術と向かい合ったらよいのかを考えます。自然素材、たとえば土や木や石を使いながら、現代アート作品をみんなで作っていきましょう。</p>

## <造園緑化>

### ○ 講師


	<p style="text-align: center;">准教授 <small>あらい としひろ</small> 新井 俊宏</p> <p>東京農業大学造園学科卒業。(株)アーク造園設計事務所を経て岐阜県庁入庁。公園緑地課、花フェスタ記念公園、都市公園課など造園に関する所属とともに、現地事務所で土木工事の業務経験を経て現職。 1級造園技能士、1級造園施工管理技士、1級土木施工管理技士、技術士補（建設部門）、公園管理運営士、岐阜県自然工法管理士などの資格を持つ。技能五輪全国大会や若年者ものづくり競技大会の技術指導、全国造園デザインコンクール応募のためのデザイン指導を行う。</p> <p>【担当分野】造園緑化</p>
---	--

### ○ 内容

テーマ	日本庭園の空間演出技法
内容	<p>「日本庭園」は古臭くて、退屈なものと思いませんか？ 日本庭園は日本が世界に誇る文化のひとつです。先人たちの叡智によって生み出され、その造園技術は現在の庭づくりにも活かせるものが多くあります。この授業ではその日本庭園に用いられている空間を演出する技法を、国際園芸アカデミーでの作庭実習の実例を通して紹介します。</p>
テーマ	普通科の高校生にもわかる造園の仕事【造園を学んでいない高校生向け】
内容	<p>緑に関する仕事に興味がある高校生のために、造園の仕事について講義します。造園の仕事のイメージは「植木屋さん」かもしれませんが、実際には造園の仕事は幅広く、公園や庭園、道路をつくったり、維持管理したり、あるいは設計デザインしたり、公園などを使ってイベントなどのソフト運営を行ったりするのも造園の仕事です。将来の職業選択のひとつとして造園の仕事について紹介します。</p>
テーマ	石組み実習『ミニ枯山水庭園をつくろう』
内容	<p>日本庭園の枯山水などでみかける石組みは、自然のままの石を美しく組み合わせることで庭の骨格ないし主要部分の景を構成するものです。その庭の景趣を強調し、自然を模した具象・抽象的な構成は、優れた日本庭園の技法の一つです。日本最古の庭園書「作庭記」の冒頭には、「石をたてん事、まづ大旨をこゝろふべき也」とあり、石組をする際には、自然の風景を思い描きながら、石の持つ特性を最大限生かすことと記されています。</p> <p>こうした石組みの歴史や石の組み方について講義した後、実際にこぼし大の石を使って、枯山水庭園を作ってみましょう。</p>

## <経営>

### ○ 講 師

	准教授 <small>きとうともしげ</small> 佐藤智茂
	<p>名城大学大学院法学研究科修士課程修了。税理士法人中央経営勤務を経て現職。            本校ではキャリア教育及び経営関連科目全般を担当。</p> <p>【担当分野】 キャリア、経営</p>

### ○ 内 容

テ ー マ	働く人のための法律、労働法の基本を知ろう
内 容	高校を卒業後に社会人となる人、進学してアルバイトを始めようとする人に知って欲しい、「働く人のための、働くことに関する大切な法律」である労働法（規）の基本を一緒に学びましょう。
テ ー マ	マネーリテラシーを養おう（生活費と給料）
内 容	毎日何気なく使っている“お金”、そんなお金のことをしっかりと考えてみたことはあるでしょうか。 近い将来に経済的自立を求められる高校生の皆さん、自活するために必要な“お金”のことを、身近な題材を通して一緒に考えてみましょう。

\* 講義内容の詳細に関しては、事前のミーティングを行った上でアレンジ可能です。